

試合会場レポート

[試合番号]A3

[開催日]2018/06/25

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]13:04

[終了時間]13:57

[試合時間]0:53

[主審]横須賀 威之

[副審]井坂 友典

[記録員]小松崎 泰洋

女子：決勝戦

大成女子高等学校

土浦日本大学高等学校

監督：花野 裕祥

監督：伊藤 祐樹

コーチ：市原 英

コーチ：

2	25	第1セット 【0:25】	20	0
	25	第2セット 【0:25】	17	
		第3セット 【 : 】		

【 】内はセット時間

戦評

決勝戦は平成29年度の新人大会から3大会連続の対戦となる大成女子高等学校と土浦日本大学高等学校で行われた。両校とも1勝1敗であり、インターハイへの切符だけでなく、真の県内1位をかけた対戦となった。

第1セット序盤、大成女は土浦日大・村野のサーブで5連続失点し、8-11まで引き離された。しかし、大成女は山下のサーブで土浦日大の守備を崩すと、日毛を中心に攻撃陣が躍動し始めた。大成女が17-15まで逆転し土浦日大がタイムアウトを取るが、大成女の勢いを抑えきれず20-17で2度目のタイムアウトを取ることとなった。なんとか流れを変えたい土浦日大は、小高、谷島を投入してサーブで勝負に出るが、大成女の守備を崩すことができず、大成女がセットを先取した。

第2セット、大成女が日毛のサーブと磯前のスパイクで土浦日大の守備を崩して6-2と引き離した。その後、土浦日大がタイムアウトで流れを切り、佐々木、山崎の攻撃で得点を重ねるが、大成女が優勢のまま13-8で試合を折り返した。中盤以降も大成女の勢いが止まらず、土浦日大は佐々木や中村のスパイクで応戦するが、16-10となって2回目のタイムアウトを取ることになった。土浦日大は村野のサーブで突破口を切り開こうとしたが、大成女の好守備に阻まれ流れを変えられない。大成女がリードを守り続けてセットを連取し、優勝を飾った。